



1.ファミリーコンピュータ 2.スーパーファミコン 3.ゲームボーイ 4. PlayStation 5. NINTENDO64

GAME START II

これからのビデオゲーム展を考える

本展は2022年7月8日から同年10月21日まで、本学文学部展示コーナーの書香の森で開催した「GAME START ゲーム展示を攻略せよ」の続編です。今回は、前回の内容をさらに発展させ、ミュージアムにおけるビデオゲーム展の今後の在り方を考え、ミュージアムは「ビデオゲーム・アーカイブ」にどのように寄与できるのかを模索していくものです。

展示資料は、ファミリーコンピュータ、スーパーファミコン、ゲームボーイ、PlayStation、NINTENDO64、セガサターン、ファミリーコンピュータ ディスクシステム、ゲーム&ウォッチ マルチスクリーン ドンキーコング、PlayStation2に加え、それぞれに対応しているゲームソフト3点ずつです。また、これまでミュージアムで

ビデオゲームがどのように紹介されてきたのかを示すために、過去の展示会図録を6冊展示します。

本展は、皆さんがビデオゲームをどのような博物館資料と捉え、連続と続いてきたビデオゲーム史のなかにどのように位置付けるのかをじっくりと考える機会となります。ビデオゲームはただの娯楽ではなく、未来に残していかなければならない文化です。「ビデオゲーム・アーカイブ」のために、我々に何ができるのかを考えてみませんか。

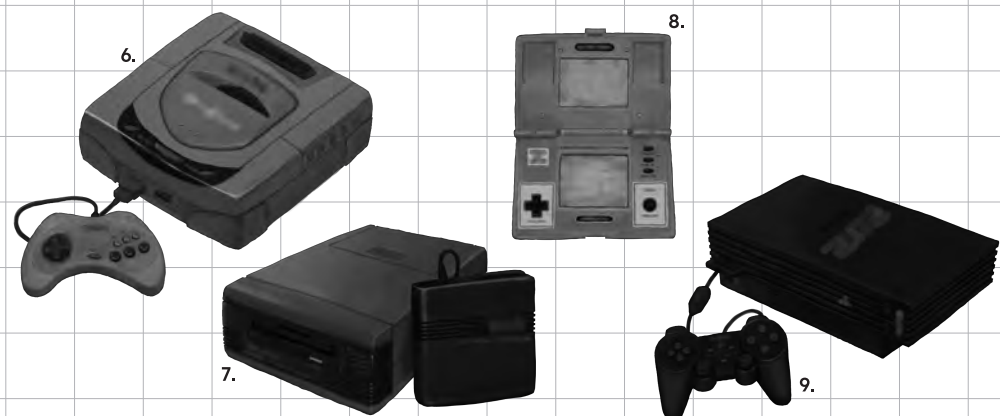
前回展示 **GAME START** ゲーム展示を攻略せよ
公式サイトはこちら [_____](#)



This exhibition is a sequel to 'GAME START: mastery of the Game Exhibition,' which was held at the *Shoko no Mori* Exhibition Corner at the Faculty of Literature in our university from July 8, 2022, to October 21, 2022. We aim to further develop the content of the first exhibition and contemplate the future of video game exhibitions in museums. We also attempt to explore how museums can contribute to video game archives.

The contents include the Family Computer, Super Famicom, Game Boy, PlayStation, NINTENDO64, Sega Saturn, Family Computer Disk System, Game & Watch Multi-Screen Donkey Kong, and PlayStation 2, each accompanied by three corresponding game titles. Additionally, we will display six past exhibition catalogs to illustrate how video games have been presented in museums.

This exhibition provides an opportunity for all of you to consider how you perceive video games as museum artifacts and where they fit within the continuous history of video games. Video games are not merely entertainment but represent a culture that must be preserved for the future. Let's think together about "video game archives" in museum!



6.セガサターン 7.ファミリーコンピュータ ディスクシステム 8.ゲーム&ウォッチ マルチスクリーン ドンキーコング 9. PlayStation2

主催 | 北海道大学大学院文学院 博物館学研究室

お問い合わせ | 北海道大学大学院文学研究院
博物館学研究室 佐々木 亨
メール: sasaki@let.hokudai.ac.jp
電話: 011-706-3067

交通案内 | 博物館(北大構内)には車で乗り入れできず、駐車場もありませんので、公共交通機関をご利用ください。
JR札幌駅北口より徒歩13分
北海道市営地下鉄北12条駅より徒歩9分
北海道大学正門より徒歩7分
北海道大学北13条門より徒歩8分

※本展の開催には、以下の助成を受けました。
日本人形玩具学会 研究活動助成金 / 北海道大学 DX博士人材フェローシップ
挑戦的研究支援 [PH8D230004]
イラスト | しろの デザイン | 有限会社 無頼庵

